

2019年7月31日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

2020年3月期第1四半期の連結決算について

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:永井浩二、以下「当社」)2020年3月期第1四半期(2019年4-6月、以下「当四半期」)の連結決算の概要をお知らせします。

当四半期の収益合計(金融費用控除後)は3,320億円、税前利益は748億円、当社株主に帰属する当期純利益は558億円、希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(EPS)は16円48銭となりました。

グループCEOの永井浩二は、「当四半期は、不透明な市場環境を背景に市場参加者が様子見姿勢を強める局面もありましたが、お客様ニーズに沿った商品・サービスの提供や収益性改善に向けた取り組みが奏功し、すべてのビジネス部門が前四半期比で増収増益を達成しました。

営業部門では、運用実績の良好なグローバル株式投信や債券を中心に総募集買付が伸びました。アセット・マネジメント部門では、12四半期連続で資金流入となり、運用資産残高も過去最高の水準まで積み上がりました。ホールセール部門ではグローバル・マーケット収益が回復し、コスト削減の取り組みも成果として表れ始めています。特に海外ビジネスでは、注力する分野で着実に収益を伸ばすことができ、2年ぶりに米州・欧州・アジアの3地域すべてが税前黒字を回復しました。

引き続き、『すべてはお客様のために』という基本観のもと、社業を通じて健全な資本市場の発展に資するべく、内部管理態勢のより一層の拡充とビジネス・プラットフォームの再構築にスピード感を持って取り組んでまいります。」と述べています。

決算ハイライト

● 当四半期

- 当四半期はすべてのビジネス部門が前四半期比で増収増益となりました。また、ビジネス・ポートフォリオの見直しや競争優位性のある分野への注力も奏功して、米州・欧州・アジアの3地域すべてが税前黒字となりました。
- 当四半期末現在の連結貸借対照表の資産合計は42.5兆円、株主資本は2.7兆円でした。当四半期末における速報値(バーゼル3基準)で、連結Tier 1比率は18.0%、連結普通株式等Tier 1比率は16.8%となっています。

	2020年3月期 第1四半期	前四半期比	前年同期比
収益合計 (金融費用控除後)	3,320億円	+10%	+22%
税前利益	748億円	3.1倍	5.5倍
当社株主に帰属する 当期純利益	558億円	66.2倍	10.7倍

当四半期の各部門の状況

● 営業部門

収益合計(金融費用控除後)は806億円、税前利益は81億円でした。お客様の投資心理改善やパートナーの取り組み等により、投信・債券を中心に総募集買付が回復しました。また、相続ニーズを捉えたラップ信託の導入などを背景に、SMA[※]の残高は順調に積み上がっています。

	2020年3月期 第1四半期	前四半期比	前年同期比
収益合計 (金融費用控除後)	806億円	+9%	△13%
税前利益	81億円	+146%	△59%

※ 投資一任サービス商品のひとつで、セパレートリー・マネージド・アカウントの略

● アセット・マネジメント部門

収益合計(金融費用控除後)は345億円、税前利益は181億円でした。12四半期連続で資金流入が継続し、市場要因による減少分を補って運用資産残高が拡大、運用報酬が引き続き堅調でした。アメリカン・センチュリー・インベストメンツ関連損益も貢献しています。

	2020年3月期 第1四半期	前四半期比	前年同期比
収益合計 (金融費用控除後)	345億円	+12%	+32%
税前利益	181億円	+26%	+76%

● ホールセール部門

収益合計(金融費用控除後)は1,595億円、税前利益は200億円でした。複数の大型M&A完了案件が貢献した前四半期比でインベストメント・バンキングが減収となりましたが、米州を中心にフィクスト・インカムが増収となるなど、グローバル・マーケット収益が回復しました。

	2020年3月期 第1四半期	前四半期比	前年同期比
収益合計 (金融費用控除後)	1,595億円	+12%	+16%
税前利益	200億円	-	-

以上

詳細につきましては、当社ホームページ(<https://www.nomuraholdings.com/jp/investor/>)にて掲載の決算短信および決算説明資料をご覧ください。また、本日(2019年7月31日)午後6時30分より、決算説明会(テレフォン・カンファレンス)を開催する予定です。この模様は、当社ホームページ(<https://www.nomura.com/jp/>)を通じてライブ配信します。

本資料は、米国会計基準による2020年3月期第1四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされています。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。本資料は、2019年6月30日現在のデータに基づき作成されています。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料は将来の予測等に関する情報を含む場合がありますが、これらの情報はあくまで当社の予測であり、その時々状況により変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料のいかなる部分も一切の権利は野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。